

支給認定(支給認定変更) 申請書兼現状届出書
兼入所申請書

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

利尻富士町長 田村 祥三 様

保護者 氏名 利尻 太郎 (印)
(個人番号:4321○○○○○○○○○○○○○○)

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費等に係る支給認定(支給認定変更)・現況届書を申請(提出)します。

申請に係る小学校 就学前児童	フリガナ 氏名	性別	生年月日	児童の出生順
	リシリ イチロウ 利尻 一郎	男・女	平成○年年○月○日生	第1子 第2子 第3子以降
申請に係る児童の個人番号 (マイナンバー)	1234○○○○○○○○○○○○○○			
認定証番号 (既に認定を受けている場合)				

保護者住所	〒 097 - 0101 利尻富士町鷺泊字富士野6 (電話)・自宅(82) 1113 ・母携帯(090) 1111-2222 ・父携帯(080) 3333-4444
-------	--

児童世帯の状況

区分	フリガナ 氏名	世帯の 続柄	生年月日	性別	職業又は 学校名等	前年度分 町民税の 有無	備考
児童の 世帯員	リシリ 太郎 利尻 太郎	父	S ○年○月○日	男・女	会社員	有・無	
	リシリ 花子 利尻 花子	母	S ○年○月○日	男・女	パート	有・無	
	リシリ 次郎 利尻 次郎	長男	H ○年○月○日	男・女	〇〇小学校	有・無	
			年 月 日	男・女		有・無	
			年 月 日	男・女		有・無	
			年 月 日	男・女		有・無	
			年 月 日	男・女		有・無	
			年 月 日	男・女		有・無	
			年 月 日	男・女		有・無	
児童世帯内の障がい児 (者)の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
ひとり親家庭	<input type="checkbox"/> 該当する						
生活保護の適用の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 適用無し ・ 適用有り (平成 年 月 日保護開始)						

裏面にもご記入ください

保育の利用を必要とする理由等

保育の利用を希望する理由	続柄	必要とする理由	
	父	<input checked="" type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護・看護 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 就職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> 虐待・DV <input type="checkbox"/> 育児休暇 <input type="checkbox"/> その他()	
		具体的な状況	〇〇会社勤務
	母	<input checked="" type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護・看護 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 就職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> 虐待・DV <input type="checkbox"/> 育児休暇 <input type="checkbox"/> その他()	
具体的な状況		〇〇商店 パート勤務	
希望する利用期間	令和 ○ 年 4 月 1 日から <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> 就学前 まで		
希望する利用時間	<input checked="" type="checkbox"/> 短時間利用(最大8時間まで) <input type="checkbox"/> 標準時間利用(最大11時間まで)		
入所を希望する施設	第1希望:	鷺泊	保育所 希望する理由:
	第2希望:		保育所 希望する理由:

税情報等の提供にあたっての署名欄

子どものための保育給付に係る申請にあたり、以下の点について同意します。

- 子どものための保育給付の支給認定に必要な課税情報(同一世帯者を含む)及び世帯情報を閲覧すること
- 虚偽の届出をした場合は、支給認定を取り消される場合があること

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日
氏名 利 尻 太 郎 (印)

----- 【記入はここまで】 -----

※市町村記載欄

認定の可否		認定区分	利用時間
可 ・ 否	(否とする理由)	<input type="checkbox"/> 1号認定 <input type="checkbox"/> 2号認定 <input type="checkbox"/> 3号認定	<input type="checkbox"/> 短時間利用 <input type="checkbox"/> 標準時間利用
令和 年 月 日認定			
支給(入所)の可否		支給(利用)期間	
可 ・ 否	(否とする理由)	自 : 令和 年 月 日 至 : 令和 年 月 日	
入所施設(事業者)名			
保育所			
優先利用の事由	<input type="checkbox"/> ひとり親家庭 <input type="checkbox"/> 生活保護世帯 <input type="checkbox"/> 生計中心者の失業 <input type="checkbox"/> 虐待・DV等 <input type="checkbox"/> 障がい児 <input type="checkbox"/> 育児休暇明け <input type="checkbox"/> 兄弟同時利用 <input type="checkbox"/> 小規模保育等卒園児 <input type="checkbox"/> その他市町村が定める事由		
備考欄			

記入上の注意

この入所申込書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ利尻富士町役場(福祉課)に提出して下さい。
なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申込む場合は、それぞれ児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

(表面)

1. 「申請に係る小学校就学前児童」の欄には、「氏名」にふりがなを記入し、「性別」及び「児童の出生順」の欄は該当するものを○で囲んでください。
2. 「児童の世帯員」の欄は、入所児童本人以外の世帯員(両親及び同居している親等の全員)について記入して下さい。なお、必要に応じて備考に同居・別居の別を記入して下さい。

(裏面)

3. 「保育の利用を希望する理由」の欄には現在、児童の保育をしている者が下の表(保育所へ入所できる基準)の(1)～(10)までに掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、その該当する項目(□)いずれかにチェック(☑)してください。また、「その他」に該当する場合は理由を()内に記載してください。
4. 「希望する利用期間」の欄には入所を希望する日からその該当する年度末までとしてください。
5. 「希望する利用時間」の欄には希望する項目(□)どちらかにチェック(☑)してください。
6. 「入所を希望する施設」の欄には希望する順位に従い保育所名を記入し、その保育所を希望する理由(例:自宅から距離が近いため、既に兄弟が入所しているため等)を記入してください。
7. 保育所へ入所できる基準は次の表に掲げるような場合で、かつ、両親以外の同居している親族等が児童の保育をできない場合に限られます。

※「具体的な状況」について、例えば(1)に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数・通勤時間・経路・手段等、(2)では出産(予定)日や産後の母の状況等、(3)では保護者の具体的な状況等(4)では介護・看護対象者の状態や治療見込み(5)では災害の程度、復旧(見込)期間等(6)では就職活動状況等(7)では就学先・就学期間・就学日数・就学時間等(8)では虐待の状況等(9)では育児休暇の期間等を記載してください。

※具体的な状況を確認できる書類があればあわせて添付してください。

保育所へ入所できる基準

保育所へ入所できる児童は、両親(両親と別居している場合には児童の保育をしている者)が次のいずれかの事情にある場合です。

- | | |
|-----------|---|
| (1) 就労 | (家庭外労働) 児童の保護者が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合
(家庭内労働) 児童の保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合 |
| (2) 妊娠・出産 | 児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合 |
| (3) 疾病・障害 | 児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があるため、その児童の保育ができない場合 |
| (4) 介護・看護 | 児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害がある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあてっているため、その児童の保育ができない場合 |
| (5) 災害復旧 | 火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合 |
| (6) 就職活動 | 児童の親が就職活動(起業準備含む)を行なっているため、その児童の保育ができない場合 |
| (7) 就学 | 児童の親が就学(職業訓練校等における職業訓練含む)のため、その児童の保育ができない場合 |
| (8) 虐待・DV | 児童がその親や親族や同居人から虐待・DVを受けている又はそのおそれがあり、その児童の保育ができない場合 |
| (9) 育児休暇 | 児童の保護者が育児休暇のため、その児童の保育ができない場合 |
| (10) その他 | 上記(1)～(9)以外に該当する理由があり、その児童の保育ができない場合 |

(留意事項)

支給認定(保育の必要性の認定)及び施設(事業者)への入所については、

- ・保育の実施基準に該当しないため、希望する施設に入所できない場合
- ・希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合
- ・保育の実施基準の該当事由により利用時間の希望に添えない場合がありますから、あらかじめご承知下さい。